

AD vs DLB 鑑別支援指標の追加版

『VSRAD advance 2 (ブイエスラド アドバンス 2)』をリリースいたしました！

《ご参照下さい！》VSRADに関する最新情報を掲載しています！

VSRADホームページ⇒ <http://www.vsrad.info/>

※ID・パスワードの入力が不要になりました。

大日本 太郎 様

「VSRAD(ブイエスラド)通信」は、早期AD診断支援システム「VSRAD」のユーザー登録をいただいている皆様へ、VSRADに関する最新情報やご利用に役立つ情報をお知らせするニュースレターです。

こんにちは！VSRADユーザー登録事務局です。

「VSRAD(ブイエスラド)通信」では、VSRADユーザーの皆様から多くいただいたお問合せや、開発最新情報、システムについてのご連絡などをお届けいたします。今回は、VSRAD advance 2 リリースのご案内と3T MRI装置用の撮像条件パンフレットの改訂についてご案内いたします。

I N D E X

- 《1》VSRAD advance 2 リリースのご案内
- 《2》3T MRI装置用の推奨撮像条件パンフレット改訂のご案内
- 《3》事務局より～編集後記

《1》VSRAD advance 2 リリースのご案内

ADとDLBの鑑別診断支援指標を追加した「VSRAD advance 2 (ブイエスラド アドバンス 2)」をリリースいたしました。

関心領域を1つ追加し、従来の関心領域と追加した関心領域の2つの関心領域を用いて、脳萎縮に関して、DLBとADのいずれの特徴が目立つか評価します。

■advance 2 で追加した関心領域

advance 2 では、背側脳幹（≡中脳・橋背側部）に関心領域を追加いたしました。

この領域に関心領域を設定した理由は、先行研究において、「DLBはADと比較して中脳・橋背側部の萎縮が強い」という報告があるためです。

■advance 2 における、ADとDLBの鑑別支援方法

新たに追加した関心領域（背側脳幹）と、従来の関心領域（内側側頭部）の2つの関心領域の萎縮度合いを比較し、いずれの関心領域の萎縮が目立つかを評価するために、「VOI間萎縮比」という指標を、追加しました。

◆VOI間萎縮比 = (背側脳幹のVOI内萎縮度) ÷ (内側側頭部のVOI内萎縮度)

[2つの関心領域と解釈方法について]

背側脳幹 : DLBはADと比較して萎縮が強い
内側側頭部 : DLBはADと比較して萎縮が弱い

--->内側側頭部より背側脳幹の萎縮が目立つのであればDLB特徴、
逆に、背側脳幹より内側側頭部の萎縮が目立つのであればAD特徴、
と解釈できる。

* VOI間萎縮比が大きい : DLB特徴
* VOI間萎縮比が小さい : AD特徴

以上より、MRI所見によるADとDLBの鑑別に貢献できる可能性があると考えられます。

詳しくは、VSRADホームページの「advance 2」のページまたは、
「VSRAD解説シリーズ#7 VSRAD advance 2 について」をご覧ください。

- ・ advance 2 のページ
⇒ <http://www.vsrad.info/advance2/about/>
- ・ VSRAD解説シリーズ#7
⇒ <http://www.vsrad.info/general/manual/download/kaisetsu7.pdf>

《2》3T MRI装置用の推奨撮像条件パンフレット改訂のご案内

* 3T MRI画像は、VSRAD plus、VSRAD Ver. 2.0には対応しておりません*

* 3T MRI画像は、VSRAD plus、VSRAD Ver. 2.0には対応しておりません*

3T MRI装置用の推奨撮像条件パンフレット「VSRADテクニカルシリーズ#2」に、
日立メディコ製の3T MRI装置の推奨撮像条件を掲載いたしました。

詳しくは、
「VSRADテクニカルシリーズ#2 MRI装置メーカーによるVSRADの3T用推奨撮像条件」
をご覧ください。

- ・ VSRADテクニカルシリーズ#2
⇒ <http://www.vsrad.info/general/manual/download/technical2.pdf>

なお、VSRADホームページでは、Q&A、講演・発表・文献一覧ページなども
更新しております。

《3》事務局より～編集後記

VSRAD advance 2 の対象・ご提供方法は下記となります。

○対象
VSRAD advanceをご利用いただいているすべての医療機関様

○ご提供方法
担当のMRまでご連絡ください

なお、ご使用の際には、改めてユーザー登録をしていただけましたら幸いです。
システムサポートセンターへのお問い合わせの際などに、
より円滑・確実なご回答を行うため、ご協力をくださいますようお願いいたします。

今回は、「VSRAD advance 2」についてご案内いたしました。

これにより、DLBとADの鑑別支援におきましても、
少しでもお役に立つことができましたら幸いです。

今後ともご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

編集・発行：VSRADユーザー登録事務局

※「VSRAD(ブイエスラド)通信」に関するお問合せや、VSRADをご利用中に
お困りのことがございました場合には、お手数ですが、「VSRADシステムサポ
ートセンター」までお問合せ下さい。(本メールにご返信いただいてもお受けす
ることができません。)

VSRADシステムサポートセンターメールアドレス
systemhelp@vsrad.jp

※配信停止をご希望の場合はお手数ですが、件名に「配信不要」等のコメントを
明記の上、このメールにご返信をお願いいたします。

Copyright (C) 2015, Eisai Co., Ltd.
